Top Interview　テロソンコーポレーション会長・菱木 貞夫氏

「染めQ」の力で旅館・ホテルの売上増に貢献

低コスト、短時間でリニューアル

コーティング剤の研究開発、製造、販売を手がけるテロソンコーポレーション（埼玉県幸手市）。独自の微粒子吸着技術を駆使した「染めQ」がヒットしているが、今、旅館・ホテルに向けたセールスを強化している。「染めQ」の特性である手軽さ、短時間、低コストを武器に旅館・ホテルのトータルメンテナンスを実現する。菱木貞夫会長に戦略を聞いた。

（聞き手・内井高弘本社編集長）

今あるものを新品に資源の無駄使いなくす

――主力商品である「染めQ」は、革や布製品など素材を問わず何でも染められると言うのがセールスポイントですね。

菱木　まさに、「何でもくっつく」がポイントで、素材を選びません。当社はコーティング剤の粒子をナノサイズ（1ナノ＝100万分の1㍉）に微粒子化する技術を持っています。そうすると素材の表面の凹凸の中にまで入り込めます。微粒子は物質に張り付いて強固な膜を作り、その中に染料や顔料などを加えれば染色ができます。

また、防臭剤や抗菌剤、防カビ剤などを入れることで、用途は格段に広がります。スプレーを吹き付けるだけで良く、従来の塗料のような厚みがなく、素材の風合いも変わらず、こすってもはがれません。現在、「タタミ染めQ」や「バスタブ染めQ」といった染めQシリーズのほか、防錆剤シリーズ、脱脂剤シリーズなどがあり、アイテム数は200ほどになっています。

――旅館・ホテルにPRしています。

菱木　旅館・ホテルさんはいろいろな悩みを抱えていますが、その1つにモノの劣化があります。特に表面は色が変わったり、はげたりします。そうなると中身は大丈夫なのに買い換えなければなりません。備品や什器の多い旅館・ホテルさんにとってはそのコストはばかにならないし、資源の無駄にもなります。厳しい経済情勢下、現実問題として、多額の投資は控えたいところです。茶色くなった畳や色落ちしたソファー、配管のサビ、浴場のカビや湯あか――などをどうするか。当社の染めQを利用していただければ、手軽に、短時間で、かつ低コストで今あるものを新品同様にできます。染めQが貢献できる場はたくさんあると思います。

また、旅館・ホテルさんには調度品も数多くありますが、染めQを使うことによって施設の雰囲気に合わせた、ビンテージ風というか、重厚さを出させることもできます。「染めQの不思議ワールド」と言っているのですが（笑）、新しい家具をわざと古くさせ、味わいを出させたり、木の置物を金属風にしたり、ひび割れを出すことも可能です。表面をコーティングするだけで雰囲気がガラリと変わります。わざわざ高い家具を買う必要はありません。安い家具を高級品のように見せるのはとても簡単です（笑）。

――低コストと言いますが、具体的には。

菱木　タタミ染めQを例にとると、静岡県のある大型旅館さん（119室、畳枚数約1500）の場合、年1回の張り替えで約600万円かかっていましたが、タタミ染めQは約370万円で済みました。効果は3年間持ちますので、張り替えると3年間で約1800万円かかっていたのが、約370万円で済む計算です。この旅館では畳営繕費用が約1400万円削減できることになります。

――コーティングに伴う時間も短い？

菱木　壁紙を張ったり、ペイントすれば少なくとも2～3日は営業できませんが、染めQの場合、店舗のリニューアルで、営業時間終了後に仕事に入っても開業時間までには引き渡しが可能です。

――旅館・ホテル全体のコーディネートも考えていますか。

菱木　現在、そのためのプランを作っており、メニューと価格を分かりやすく提示できるようにします。美味しい料理、良質なお湯、おもてなしの精神はもちろん大事ですが、見た目も非常に重要です。見た目で判断され、お客さまから嫌われたら元も子もありません。「奇麗な旅館だ」「古いけど重厚さがある」と好印象を持ってもらわなければ足を運んでもらえません。多額の投資をしなくてもリニューアルできることを理解していただきたい。

年間のメンテナンス契約を結んでいただくのが一番いいと思います。「社外営繕」という考え方ですね。リストアップに基づき定期巡回しながらリニューアルする仕組みが双方にとってメリットがあると思います。

――旅館・ホテルにアドバイスすることがあれば。

菱木　口幅ったいですが、これから重視されるものの1つに「清潔」があります。スリッパ1つとっても「他人が履いたものはかんべんしてほしい」と言う人が少なくありません。抗菌処理していることを何らかの形でアピールしてもいいのでは。そうした要望にも当社は応えられます。

かぎは環境、衛生、健康お客さまに貢献を

――会長の経営哲学をお聞かせ下さい。

菱木　「人のやれないことをやってみよう」「モノを大切に、美しく清潔（奇麗）にしよう」と言うこと。ビジネスはお客さまにどれだけ貢献できるかがすべてという言い方をしています。相手にとって役に立つ、存在価値があることこそ、自分たちの生き残りの糧ではないかという意です。つまりは、自分が一番大事だからこそ、まず相手先に貢献しようということです。

――企業の社会的貢献ついては？

菱木　先ほども指摘しましたが、モノは表面が必ず劣化する。中身は全く問題ないのに、見てくれが悪いために買い換えてしまいます。資源の無駄と言わざるを得ません。環境には決して良くない。染めQを使うことによって表面を新品同様にできます。古いものや汚れているものを再生し、モノを大切にするエコ商品と言えるでしょう。「環境」「衛生」そして「健康」をキーワードに社会貢献を果たしていきたい。

――染めQのヒットで業務も拡大しているようですが。

菱木　社員は100人足らずですが、各地に研修スクール（ワークステーション）を設けており、スクールで育ったスタッフが地域をカバーする体制を整えています。現在はまだ70人程度ですが。スクールを受ける人は塗装経験者などが多いですね。この数はもっと増やしていきます。

――新しい技術開発についてはいかがでしょう。

菱木　「健康」というキーワードに関連するのですが、予防医学の観点から、病原菌を殺すのではなく、寄せ付けないという発想で研究開発に取り組んでいます。

――具体的には。

菱木　病原菌を殺すために薬を開発しますが、菌そのものが耐性を付けもっと強くなります。そうすると薬をもっと強くする。これではきりがありません。菌は好む（繁殖）環境とそうでない環境があり、後者の環境を作ることによって菌を寄せ付けないようにする。これができれば、問題になっている院内感染も防げます。実は、ニューヨークの病院で試作品を使って院内感染防止のテストを行う計画もあります。

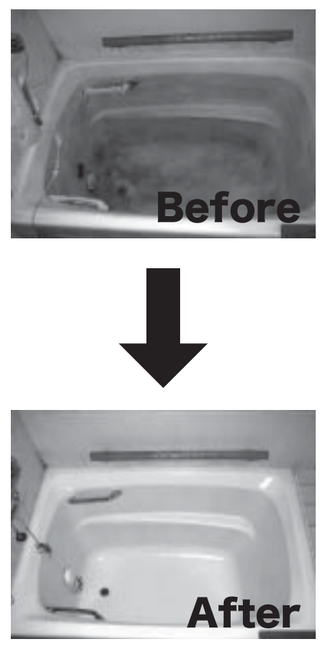
カビについても殺すのではなく、カビの細胞壁・膜だけを破壊します。タンパク質やDNAなどの合成を邪魔されたカビは周囲の同種菌に対し「この場所は近寄るとやられるぞ」と言う危険信号を発信するため、以後、カビ封じが塗布されている場所には近寄らなくなります。また、最近は汚れを落とすのではなく、防止するということに着目した商品を発売しました。ワイシャツの袖口や襟などに吹き付けると全く汚れません。発想の転換ですね。

今後も独創性をフルに発揮し、お客さまに役立つ、喜んでいただける商品を開発、市場に投入したいと考えています。

染めQサニタイズシステム
ここまでできる消臭・抗菌
低コストでメンテナンスも。

染めQリニューアル
取替えるしかない・・・を新設のように復元。大幅コスト削減

浴室施工例



SOME Q TECHNOLOGY STi
http://www.teroson.co.jp/
詳しくはお問い合わせ下さい
染めQ ワークステーション本部
0120-229-309
〒340 0121 埼玉県幸手市上吉羽 2100 番地 79
TEL0480・48・1000 ㈹ FAX0480・48・1005